

主な議案の質疑

少年自然の家の閉鎖 (条例廃止)

長年、児童生徒の林間学校等で利用されてきた少年自然の家を、収容人数不足や、施設の老朽化などを受け、令和3年3月31日をもって閉鎖するものです。

Q 今後、民間施設を利用した場合に増加する費用の負担は。

A これまで免除されていた宿泊費が発生することになるが、保護者の負担にならないよう、市が補助する方向で検討している。

駅周辺での歩行喫煙に対する過料を新設 (条例改正)

Q 過料を科す基準と、過料を1万円以下とした根拠は。

A 口頭での指導、書面での勧告・命令を行い、それでも従わない者に過料を科す。過料の金額は、既に実施している他自治体を参考に設定した。

一般会計予算

教育委員会法務アドバイザー事業(学校教育指導事業)

60万円

Q 事業の内容は。

A 主に、教育政策シンクタンクの調査研究などにおける個人情報保護についての助言や、学校への法律に関する研修会や相談を想定している。

人事案件

副市長

内田 貴之氏(新任)



教育委員会委員

仙波 憲一氏(再任)

公平委員会委員

牛山 久仁彦氏(新任)

監査委員

小川 千恵子氏(再任)

《結果》いずれも同意(全員一致)

討論

市民医療センターの手数料 改定(条例改正)

原案可決賛成20 反対4

反対

値上げは再考すべき

むとう 葉子 議員

市民医療センターの診断書発行に伴う手数料を1100円から2200円に引き上げる内容だが、診断書は保険適用外であり実費負担となる。同じ利用者が何度も診断書が必要とするケースなどを考慮すると決して安くはない。公的医療機関は、地域住民の命と健康を守る役割があり、値上げは再考すべきと考え、反対する。

賛成

市民生活への影響を考えた改定である

矢澤 青河 議員

戸田市において、診断書料は、原則、受益者負担100%であるが、実際には、1件当たり4千円の経費がかかっており、近隣の民間医療機関の診断書料は3千円を超えている。大幅な料金上昇による、市民生活への影響等を考えた改定であり、賛成する。

後期高齢者医療特別会計 予算

原案可決賛成20 反対4

反対

高齢者が安心して受診できるようにすべき

むとう 葉子 議員

埼玉県後期高齢者医療広域連合において保険料が改定され、所得割率が0.1%引き上げられた。年金収入が80万円の単身世帯では4160円の負担増となり、低所得者ほど負担が重くなる。年金が下がる一方で社会保障費は値上がりしている。高齢者が安心して医療機関を受診し、重篤化を防止することは市の責任であり、反対する。

賛成

低所得者への配慮も見られる

矢澤 青河 議員

保険料は埼玉県後期高齢者医療広域連合が決定したものであり、それに基づく予算計上は適正と考える。今後も医療費の増加が見込まれる中、低所得者への影響が大きいく等割は現状を維持する配慮も見られる。適正かつやむを得ないものと考え、賛成する。

一般会計予算

原案可決(全員一致)

賛成

市民目線での優先順位に対応した予算編成

浅生 和英 議員

安全安心のまちづくりに向けた全小学校区への見守り防犯カメラの設置や、浸水対策としての北大通りへの雨水貯留管の設置、福祉総合相談窓口の設置など、広範囲にわたりながらも市民目線での優先順位に対応した予算編成であり、賛成する。

賛成

市民要望に応えた予算編成

本田 哲 議員

国民健康保険税の税率改定による引き上げを行わないこと、浸水対策や停電対策などの災害対策を強化することなど、市民要望を考慮し編成された予算であり、賛成する。使用料の値上げなど、市民負担を増やす財政改革を行わない、延期されたオリンピック関連予算の適正な執行、高齢者支援施策に豊かな財力を生かすことを要望する。

一般会計補正予算

原案可決(賛成20 反対4)

反対

税金は市民に還元した上での積み立てを

本田 哲 議員

公共施設等整備基金は、公共施設の健全度を見極め、公共施設の建替えに備え、適正額を積み立てることは必要。財政調整基金は、経済の著しい変動や災害など、緊急・不測の事態による経費の増加及び減収に対応するため、一定額を積み立てておくことは必要。

しかし、昨年10月の消費税引き上げで、市民生活は厳しさを増しており、18億円に上る両基金への新規積立額の一部は市民生活の負担軽減などに生かすべきであり、反対する。

賛成

大規模災害への対応に必要な基金

酒井 郁郎 議員

公共施設等整備基金は、更新・修繕が必要な施設の資金需要に対応した基金が必要であり、財政調整基金は、交付税不交付団体である本市においては、大規模災害時における市税の減少や復興事業・経済対策に対応するための財源が必要である。

市民の命や雇用を守るために必要な施策を機動的に実施するには、一定程度の積み立てが必要である。本市の基金残高は、他の類似自治体に比べて高いものではなく、大規模災害に対応するため、基金を増やす検討も必要であり、賛成する。

知っtoco クイズ当選者

12月定例会号

「知っtoco クイズ(No.9)」の正解は、

問1「防災減災」

問2「災害対策」でした。

正解者19人の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

- ・大木寛之さん
- ・小池純一さん
- ・太田洋子さん
- ・春山郁雄さん
- ・大槻義子さん

おめでとうございます。



意見書

意見書(委員会提出・議員提出)を国・政府に提出

新型コロナウイルス感染症対策のさらなる充実を求める意見書

世界的大流行が発生している新型コロナウイルスへの対策について、国民の生命・健康を守ることが最優先としつつ、雇用対策や地方自治体への支援、経済的損失に対する支援の拡充などを求める。

※市長に対しても、市民及び議会に対して正確かつ適切な情報を迅速に提供することなど、9点について求める意見書を提出

中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

中高年のひきこもりを社会全体の重要課題と捉え、より身近な場所での相談支援を行えるよう、人員配置や財政支援を行うことなど、3点を強く求める。